

# 食 Sweets & Gourmet



開場と同時にできた行列がイベント終了間際まで絶えなかった人気店も。各店舗で商品が無くなっては補充が繰り返され、場内は終始にぎわいました。



今年は絶品スイーツに加え町内店舗によるグルメも大好評！

ドームの甘い香りとは一転し、食欲をそそる匂いが漂った新設「グルメストリート」。ほとんどの店舗で完売となりました。

## ふくち★リッチビール誕生

**新** たな特産品として開発した福智産のあまおう苺などを使った「ふくち★リッチビール」3種を初披露。町内店舗によるビールに合う絶品グルメ11品と博多ミラベル21加盟のフレンチレストラン「ピサナリ」の2品が並びました。

## その規模、まさに九州最大

**過** 去最多となる57のスイーツ店が県内から集結しドームを埋め尽くしました。各店舗がそれぞれ華やかなショーウィンドウから甘い香りを漂わせ、来場者は目移りしながらイートインやお土産の品選びを楽しみました。



オープニングセレモニーでは福岡県洋菓子協会の三嶋会長と来賓が上野焼のカップで乾杯。



## 過去最多57の県内有名スイーツ店舗が出店した大茶会。九州最大規模を誇るスイーツイベントで福智をブランド化。

**今** 年で5回目の節目を迎えた町のメインイベント「福智スイーツ大茶会」が10月14日から2日間、金田ドームで開催されました。のべ350人のスタッフ、出演者、71の協力団体に支えられ、魅力も規模も大きくグレードアップ。あいにくの雨天にもかかわらず、2日間で3万人以上が訪れ、福智の魅力を発見・満喫しました。

町の地域ブランド化を目的として多くの協力を得ながら開催してきた福智スイーツ大茶会。今年も着実に認知度を上げ、将来のまちづくりにつなげました。

# 食器音楽

## 福智スイーツ大茶会

特産品をはじめとした「食」、河村光陽の「音楽」という地域資源を結びつけ、という特徴を生かし

上野焼の「器」、福智ならではの「茶陶」を実現しました。



上野焼とのセット企画

食・器・音楽の魅力を融合

想いが込められた歌声に感動！

## 童謡の町ならではの演出

**福** 智町文化連盟から8団体74人が出演し「福智町音楽祭」を開催。童謡作曲家・河村光陽の生誕地として生まれた自慢の歌声がスイーツドームを包み込みました。



福智町音楽祭が融合した多彩なステージ

スペシャルゲストにシンガーソングライターの川嶋あいさんを迎え華やかに開催されたステージ。2日間をとおしてクラシックやジャズ、アコースティックなど多彩な演目で来場者の心を魅了しました。



茶陶・上野焼で彩る平成の大茶会



各日100人限定で提供された特製スイーツと抹茶セットをいただく専用の茶席を設置。上野焼の花器など福智ならではの装飾が茶席の雰囲気をより一層高めました。

## 上野焼の魅力を広くPR

**陶** 器の魅力は使ってこそ感じられるもの。まずは上野焼に触れていただけるようお茶席や茶道体験、スイーツやドリンクとセットの特別販売などを企画し、茶陶をPRしました。

上野焼の400年以上の歴史には、茶の湯で用いられてきた「茶陶」としての誇りが息づいています。ステージでは裏千家辻村社中が上野焼を使った野点でお点前を披露。体験型のワークショップも行われました。



# 器 Aganaware

# 音楽 Music Stage